

認知症などで徘徊する恐れのある人に見守りシールを交付

衣服等に見守りシールを貼ることにより、徘徊している高齢者等を発見した人が、携帯電話やスマートフォンで見守りシールに印字されているQRコードを読み取り、伝言板で位置情報等を入力すると保護者あてにメールが自動送信されます。

発見者と保護者の双方で直接やり取りできるため、保護者はいつでも素早く高齢者等を迎えに行くことができます。また、保護者は発見者に住所や電話番号などの個人情報を知らせる必要はありません。

事前準備は簡単な情報の登録と、衣類等へのシールの貼り付けのみ。大切な家族が行方不明になったときのために、ぜひご利用ください。

見守りシールの交付対象者

- 市内に住所があり、介護保険の要介護または要支援の認定を受けていて、徘徊行動のある人
- 医師により認知症と診断された人 など

問い合わせ

長寿いきがい課高齢者支援担当(1階⑤番窓口)



マンホールカードを配布!

平成30年12月で公共下水道の使用開始から30年を迎えます。これを記念し、当市のマンホール蓋がデザインされた「マンホールカード」を配布します。

マンホールカードは、下水道広報プラットフォーム(GKP)が企画・監修するコレクションアイテムで、下水道のイメージアップなどを目的とし、蓋を管理する都道府県や市町村などと共同で制作しています。今回、第8弾が制作されることとなり、日高市を含めた76種類のカードが新たに加わります。

配布開始日 8月11日(祝)

配布時間 午前8時30分~午後5時15分

配布場所

○平日: 浄化センター(大字高萩1385-1)

○土・日曜日および祝日: 日高市役所1階

配布方法 手渡しにより1人1枚配布

※郵送での受け付けは行いません。

蓋のデザイン 巾着田周辺の高麗川に生息し、優雅に羽ばたく市の鳥「カワセミ」がモチーフ

配布初日の8月11日(祝)は、市役所1階ロビーに特設ブースを設置し、カードデザイン以外の鉄蓋(レプリカ)も特別展示します。ぜひご覧ください!



問い合わせ 下水道課施設担当 ☎989-2771